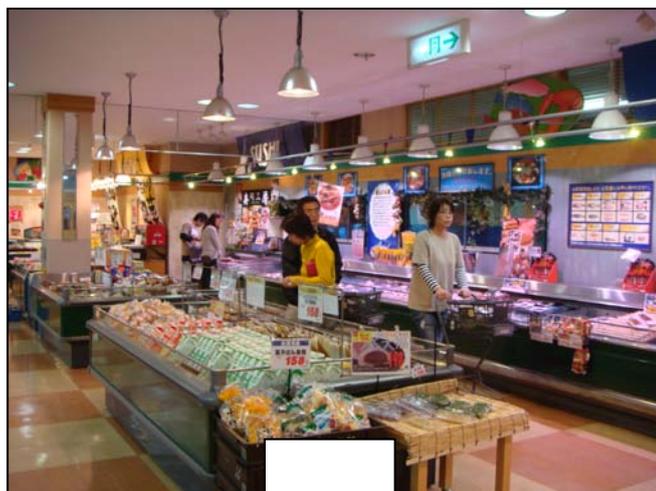


平成21年度  
2年次研究

# 「買い物たんてい団 ～さぐれ〇〇〇〇〇のひみつ～」



平成21年10月13日（月）

〇〇小学校 〇〇 〇〇

### 第3学年社会科学習指導案

1 小単元名 「買い物たんてい団 ～○○○○○のひみつをさがれ～」

#### 2 指導観

##### こんな子どもだから

○ 初めての社会科学習「わたしたちのまわりの様子」では、○○校区の土地の利用のされ方を調べに行ったり、探検カードに書いたりする体験活動を通して、もっと知りたい、調べるためにはどうすればいいのかなど、意欲的に取り組む姿が見られた。

(関心・意欲・態度)

○ 校区の様子を調べることで、車の通る台数が多いのは、近くに○○駅や○○卸売り市場、空港、都市高速があるからなど、事実と事実を結びつけながら考えることができるようになってきている。

(思考・判断)

○ 探検カードに、見たことや聞いたこと、調べて分かったことを自分なりの言葉や絵で書くことができる。また、白地図に八方位や地図記号などを書き込み地図作りをすることができた。

(観察・資料活用・表現)

○ 校区の様子を実際に観察したり調べたりすることから、団地が多く、大きな通りがまわりにあるなど校区の特色を理解することができた。

(知識・理解)

##### こんな教材で

○ 本単元は、地域の人々の販売について、その仕事に携わっている人々の工夫を学習する単元である。地域にある商店を見学したり、調べたりすることを通して、販売に携わる人々は工夫や努力をしていること、販売に関する仕事は、消費者である自分たちの生活を支えていること、商品を通して外国も含めた他地域とも関わっていることを考えることをねらいとしている。また、消費者としての適切な態度を形成していくこともねらいとしている。

ここでは、販売に関する仕事として、校区内にある○○○○○を取り上げる。

○○○○○を取り上げることは、次の点で価値があると考えられる。

①○○○○○は、前小単元で行ったお家の人がよく行くお店調べの結果から、お家の人が一番利用している店であり、ほとんどの子どもたちも利用した経験がある。また、一つの店で何でも揃い、地域の人々の生活の基盤となっている。

②身近にあるために、いつでもそしてくり返し調べに行くことやインタビューに行くことができ、意欲的な調べ活動が可能である。

③店の入り口近くには地場産のものが置いてあったり、パック詰めされた商品には産地が書いてあったりするなど、他地域との関連も捉えることができると考えられる。

以上のように、○○○○○は、子どもたちが販売者側の工夫と消費者側の工夫を関連づけて考え、自分たちの生活を支えている事を考えることが期待できる、価値ある教材であると考えられる。

## こんな方法で

### 【つかむ段階】

つかむ段階では、学習問題を明確にもたせ、根拠のある自分の予想を、確かな考えにしておくために次の手立てを取る。

- ・校区にある商店の見学を行い、お家の人がよく行くお店調べ結果や、客の多さから学習問題を設定する。

### 学習問題

〇〇〇〇〇〇にたくさんのお客さんが来るのはなぜだろうか

- ・既習経験を想起させたり、体験活動の写真を掲示しておいたりして、自分なりの予想をもたせる。
- ・予想カードを用いた話し合い活動を行い、自分の予想を確かな物にし、調べる計画を立てさせる。
- ・2人の児童の考えを提示し、考えの違いを考えたり、自分の意見と比べさせたりする。

### 【さぐる段階】

さぐる段階では、こだわりをもった自分の予想を確かめ、その結果を表現物にまとめるために、次の手立てを取る。

- ・調べる観点をはっきりさせ、商店の見学をさせたり、お店の人やお客にインタビューさせたりする。
- ・調べたことを、絵や写真、グラフなどを入れた分かりやすい表現物にまとめさせる。
- ・白地図に商品の仕入れ先を記入していき、商品を通して他地域と自分たちの生活がつながっていることに気づかせる。

### 【まとめる段階】

まとめる段階では、今までの自分の考えを確かなものにし、友だちのよさや自分のよさを感じるために次の手立てをとる。

- ・画用紙に学習問題の答えをまとめた表現物を持ちいた話し合い活動を行い、商店の販売の工夫を理解させる。
- ・2人の児童の考えを提示し、考えの違いを考えたり、自分の意見と比べさせたりする。
- ・これからの自分の消費者としての考えをプリントに書かせる。

3年〇組 〇〇 〇〇

3年〇組 〇〇 〇〇

## こんな子どもへ

- 地域にある商店の中で、〇〇〇〇〇〇に客が多いわけについて、予想を立て、その予想が妥当かどうかを明らかにしようとする子ども

(関心・意欲・態度)

- 地域の商店で販売に携わる人々は、消費者の願いに合わせて、宣伝や値段、陳列の仕方などを工夫していることを考えることができる子ども

(思考・判断)

- 地域の商店の見学や販売に携わる人々へのインタビューなど具体的に観察・調査し、学習プリントや画用紙に自分の考えや調べたことを分かりやすく表現することができる子ども

(観察・資料活用・表現)

- 地域の商店は、たくさんの種類の品物をそろえていたり、広い駐車場をつくったり、肉や魚をきれいにパックに詰め、消費期限や産地を示したりするなど販売するために工夫や努力をしていることを理解することができるとともに、わたしたちの生活は商品を通して他地域ともつながっていることに気づくことができる子ども

(知識・理解)

3. 指導計画（12時間）

過程	配時	学習活動と内容	支援と留意点
つか	5 ① ② ① ①	<p>1, 家の人がい物をしてる店について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぼくのお母さんは、新鮮な野菜を◇◇◇◇の八百屋さんで買っていました。</li> <li>・△△△△で卵や冷凍食品を買っています。</li> <li>・夜、ノートがなくなつたときは、□□□□□□□で買っています。</li> <li>・○○○○○は火曜日が安いので、お母さんはいつも火曜日に買い物に行きます。</li> </ul> <p>2, 校区の商店を見学し、学習問題を作る。</p> <p>(1) 校区の商店を見学する。</p> <p>(2) お家の人がよく行くお店調べの結果をもとに気づいたことを話し合い、学習問題を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・○○○○○で買い物する人が一番多かつたよ。</li> </ul> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>学習問題</p> <p>○○○○○にたくさんのお客さんがくるのはなぜだろうか</p> </div> <p>(3) 学習問題に対する予想をたてる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ どこにどんなお店があるのか 校区地図をもとに想起させる。</li> <li>○ なぜその店を利用するのかをお家の人がよく行くお店調べのプリントに書く。</li> <li>○ どこにどんなお店があるのか、見学で分かつたことを地図にまとめる。</li> </ul>
① 本時		<p>3, 学習問題に対する予想を話し合い、調べる計画を立てる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>○○○○○にお客さんが多いのは、たぶん品物の種類が多いからだと思います。わけは、お母さんとお買い物に行ったとき、肉や野菜以外にもトイレットペーパーや洗剤など売っていたからです。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>○○○○○にお客さんが多いのは、広い駐車場があるからだと思います。わけは、写真を見ると、広い駐車場にたくさん車が停まっているからです。また、○○○○○には、広い駐輪場もありました。</p> </div> </div> <p>(1) 予想カードをもとに話し合う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">品物の工夫があるから</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>買い物に行ったとき、たくさんの品物があつた。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">買いやすさの工夫があるから</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>広い駐車場にたくさんの車が停まっている。</p> </div> </div> <p>(2) 調べる計画を立てる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何種類の品物があるのか調べる。</li> <li>・何時になったら値引きシールをはるのか調べる。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何台の車が停まるのか調べる。</li> <li>・どんなならべ方をしてるのか調べる。</li> </ul> </div> </div> <p>(3) 予想を話し合つた後、自分の考えを発表する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○○○○○にお客さんが多いのは、きっと品物の種類が多いからだと思います。わけは、お母さんとお買い物に行ったときに、食料品だけでなく、日用品も売っていたからです。また、写真からもたくさん品物があることがわかりました。次の時間からは、本当に品物が多いのか、何種類あるのか調べたいです。</p> </div>	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><b>見通しを持つ活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 自分の予想をもって学習にのぞませるために、予想カードに自分の予想を書かせる。</li> <li>◎ 確かな予想をもたせるために、予想の違う2人のモデルを提案させ、考え方の違いを明らかにする。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 調べることをはっきり持たせて見学に行かせる。</li> </ul>

さ ぐ る	6 4. 学習問題を解決するための追究活動を行う。 ④ (1)自分の考えを調べ、予想を確かめるために、見学 ・取材・インタビュー活動を行う。  ② (2)調べたことをもとに画用紙にまとめる。	○ 安全に気を付けさせて見学させる。 ○ 相手意識をもって表現物にするように声をかける。 ○ 白地図に商品はどこから来ているのか調べたことを書きこませるように声をかける。
	ま と め る	1 5. ○○○○○について調べたことを、もとに話し合う。 ① (1) 2人のモデルが発表する。 (2) 話し合う。
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="210 604 564 1153" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>品物の工夫があるから</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんの種類の品物がある。</li> <li>・夕方になったら、値引きシールを貼っている。</li> <li>・肉や魚のパックに消費期限や産地の書かれたシールを貼っている。</li> <li>・時間を決めて、商品のチェックをしている。</li> </ul> </div> <div data-bbox="593 604 948 1153" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>買いやすさの工夫があるから</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広い駐車場や駐輪場がある。</li> <li>・どこに何があるのか分かりやすくするために、看板がある。</li> <li>・お店の入り口には、かごだけでなく、カートも置いている。</li> <li>・店の駐車場にATMがある。</li> </ul> </div> </div> <p>(3) これまでの自分の考えを見直し、これからの自分の生き方について考える。</p>		<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p><b>交流・評価する活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 学習のまとめをさせるため○○○○○の工夫がわかりやすく書かれているを画用紙をもとに話し合いをさせる。</li> <li>◎ 交流活動を活発にするために2人のモデルの表現物を提示し、○○○○○にお客が多いのはどちらなのか話し合いをさせる。</li> </ul> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>私は調べてみて、今まで知らなかったたくさんの工夫を知ることができました。マルショクにはたくさんの種類の商品があるからたくさんのお客さんが来ることが分かりました。他にも、夕方になると値引きシールをはったり、肉や魚のパックに消費期限や産地の書かれたシールを貼ったりすることなどの工夫があることが分かりました。お母さんにも○○○○○の工夫を教えてあげて、今度いっしょにお買い物に行きたいと思います。</p> </div>		

#### 4. 本時（5／16）

平成21年10月19日（月） 5校時 3年〇組教室において

#### 5. 本時目標

- 予想カードをもとに、友だちと話し合い、なぜ〇〇〇〇〇にはお客さんが多いのか自分の確かな予想を持ち、調べる内容を決めることができる。

（思考・判断）

#### 6. 本時指導の考え方

本時の指導にあたっては、前時に書いた、予想カードを使って、2人の児童の考えをもとに、友だちと話し合い、確かな予想をもたせることをねらいとしている。そして、話し合いをもとに調べる視点をはっきりさせ、調べる内容を決めさせる。

##### ○手立て①

表現物の活用

- ・ 根拠をはっきりさせた予想カードを書かせる。
- ・ 予想カードには、自分の予想と根拠を分かりやすくまとめておく。

A 品物の工夫があるから

B 買いやすさの工夫があるから

安いから

通路が広いから

お母さんがお肉や野菜がとても安いと言っていた。

コスモスとくらべて通路が広く、カートが2、3台とおることができる。

##### ○手立て②

交流活動の工夫

- ・ 「品物の工夫があるから」という考えの児童と「買いやすい工夫があるから」という考えの児童の2つの予想で提案しする。そして、二人の考えの違いはどこなのか、また自分はどちらの考えであるのかをはっきりさせ、根拠に付け加えをしていく。
- ・ 予想カードを黒板に貼り、それぞれの根拠を話し合わせる。

A 品物の工夫があるから

B 買いやすさの工夫があるから

〇〇〇〇〇にお客さんが多いのは、たぶん安い物があるからだと思います。わけは、お母さんが〇〇〇〇〇のお肉や野菜は安いと言っていたからです。

〇〇〇〇〇にお客さんが多いのは、たぶんたくさん買い物できるように、広い通路があるからだと思います。わけは、通路が広いとカートが通り、いろいろ買えるからです。

〇〇〇〇〇にお客さんが多いのは、きっと品物が安いからだと思います。わけは、お母さんがお肉や野菜が安いと言っていたからです。〇さんも、□□□□□よりパンが安いと言っていました。次の時間からは、本当に安いのか、他のお店とくらべて調べたいです。

〇〇〇〇〇にお客さんが多いのは、きっと△△△△より通路が広いからだと思います。わけは、通路が広いと、カートが何台も通ることができて、たくさん買い物できるからです。次の時間からは、他にも買いやすい工夫はないか調べたいです。

## 7. 本時の展開

学習活動と内容	支援と留意点
<p>1, 前時までの学習を想起し, 本時のめあてを確認する。</p>	<p>○めあてをはっきりもたせるために, 今までの学習をふり返らせる。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>めあて 予想カードをもとになぜ〇〇〇〇〇にはお客さんが多いのか話し合い、調べる計画を立てよう。</p> </div>	
<p>2, 予想カードをもとに話し合う。</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>A</b> 品物に工夫があるから</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>B</b> 買いやすさの工夫があるから</p> </div> </div>	<p>○発表するときは必ず根拠を詳しく説明させる。</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>お肉や野菜など、安い品物があるとお母さんが言っていた。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>△△△△にくらべて、通路が広く、カートが通りやすいから。</p> </div> </div>	<p>○モデルの考えを聞くときには、どちらの予想が答えなのか考えながら聞くように指示する。</p>
<p>(1) AとBのモデルの考えを聞く。  (2) 分からないことを質問したり、似た意見をつけ加える。  (3) どちらの予想が本当なのか話し合う。</p>	<p>○予想カードを同じ視点ごとに見やすく黒板に貼る。</p>
<p>3, 話し合いをもとに自分の予想をプリントに書く。</p>	<p>〇〇〇〇〇〇の写真を提示しレジの様子、品物の様子を見せる。</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きっと、たくさんの種類の品物があるからだと思う。</li> <li>・きっと、他の店より野菜が安いと思う。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きっと、カートを準備してたくさんお買い物ができるようにしているからだと思う。</li> <li>・きっと、チラシを作って、おとくな日を知らせているからだと思う。</li> </ul> </div> </div>	<p>○はじめの予想と比べられるような学習プリントを準備しておく。</p>
<p>4, 調べる内容や方法を決める。</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇〇〇〇には何種類の品物があるのか。</li> <li>・何時からね引きシールをはっているのか。</li> <li>・魚のパックには、消費期限や産地が書かれているのか。</li> <li>・お店に見学に行く。</li> <li>・お家の人にインタビューする。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんなチラシを作っているのか。</li> <li>・おとくな日には本当にお客さんが多いのか。</li> <li>・どんなならべ方をしているのか。</li> <li>・お店に見学に行く。</li> <li>・お家の人にインタビューする。</li> </ul> </div> </div>	
<p>5, 本時のまとめをする。</p>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〇〇〇〇〇にお客さんが多いのは、きっと品物が安いからだと思います。わけは、お母さんがお肉や野菜が安いと言っていたからです。〇さんも、□□□□□□よりパンが安いと言っていました。次の時間からは、お店に見学に行ったり、お家の人にインタビューしたり、他のお店とくらべたりして、本当に安いのか調べたいです。</p> </div>	